Wi-Fiのビジネス活用術（第11回）

来訪者にも提供者にも“お得”なハイエンドWi-Fi

2017.10.11

LANケーブルを使わず快適なインターネット接続を可能にするWi-Fiは、ビジネスシーンでも着実に浸透しつつある。最近ではオフィスでの利用に加え、店舗・ホテルへの来訪者にも積極的に開放する動きが見られる。拡大を続けるWi-Fiの動向を探ってみよう。

来訪者の利便性向上はWi-Fi開放で



電波の届くエリア内であればどこでもインターネット・イントラネット接続ができる無線LANアクセスサービス（Wi-Fi）は、ビジネスシーンで浸透しつつある。Biz Clipが2017年6月に行った企業内のWi-Fi利用調査では、回答を寄せた企業の約7割がWi-Fiを導入済みであり、前回2015年12月の調査に比べて2割増となった。この傾向は今後も当分続くと思われる。

Wi-Fiサービスの提供先にも変化が見られる。導入した企業の社員が利用することはもちろん、最近必要性の高まりを見せているのが来訪者向けのWi-Fiサービスである。

ビジネス用Wi-Fiは、一般的なオフィスでの利用だけに限らず、最近では飲食店、ホテルなどを訪れる不特定の顧客向けにフリーWi-Fiとして提供するケースも多い。特に外国人観光客は日本に来訪したときに、公共スペースや観光地でWi-Fiが使えるかどうかを重視する。インバウンド需要を取り込もうと考えれば、Wi-Fi整備は必須といえるだろう。

市販ルーターでは不十分な可能性… 続きを読む